

医療と国際化と地元愛
港区と区議会をもっと身近に

THE OGURA TIMES

港区議会議員 小倉りえこ

プロフィール

- 麻布十番出身 ●港区立東町小学校卒 ●米サウスカロライナ大理学部卒
- バイオベンチャー・製薬企業の新薬臨床開発職を経て2015年初当選
- 「医療と国際化と地元愛」特化型で現在3期目 ●港区議会 自民党議員団

〒106-0047 港区南麻布1-4-21-601 <https://ogura-rieko.com>

ホームページにて議会報告・個人レポート、徒然エッセイなど随時更新中



HP

YouTube



区議会議員9年目となりました。出来ることをひとつずつ、初心を忘れず、地域のために真摯に取り組んでいます。みなさんのお声が小倉りえこの政策です。教育、産業支援、医療、福祉など幅広い分野で提案が採用されています。

港区議会 第1回定例会が2/14～3/13まで開会



2/14～3/13まで港区議会第1回定例会が開催されました。

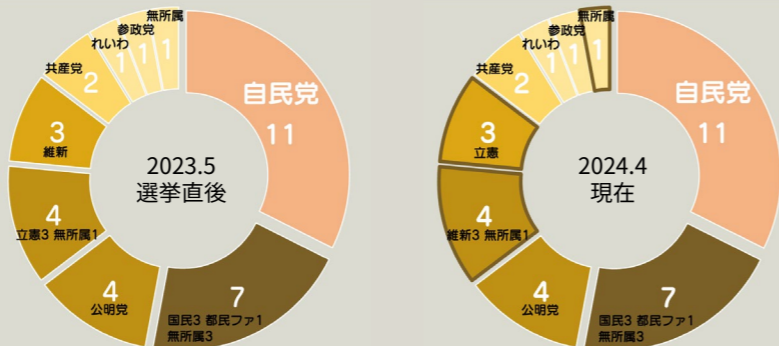
自民党議員団では、次年度予算審議を含む第1回定例会の会派代表質問を幹事長が行います。会派全議員の合意をもって代表質問に望む本来のスタイルに戻し、11項目で合計35問を区長、教育長、選挙管理委員会委員長に問いました。

予算特別委員会では、自民党議員団各議員が代表質問を深掘りするなど、これまで区民のみなさんから頂いていたお声を政策に繋げるべく努力をしています。

今後も粘り強く、暮らしの向上に向けた取り組みを進めていきます。

2/14の定例会初日、来る6月の区長選挙にて6期目の挑戦をする旨の発言が武井区長からありました。他会派の当選回数が多い議員から多選批判や多選自粛に関する質問もでした。

区長選出馬予定の現職議員は議員辞職せず、定例会終了後に会派のみ離脱。1年間で以下のような会派変動がありました。



自民党代表質問 (一部抜粋)

 <p>公私立を問わない教育補助</p> <p>全小中学生年齢への支援案として、例えば上限額を定めて、領収書などで学用品の購入費補助などを提案</p> <p>→ 子どもへの総合的な支援のあり方を検討</p>	 <p>不徴収や減額の物価高騰策</p> <p>支援のあり方は給付だけではなく、徴収をしないことなども対策となるのでは</p> <p>→ 住民票等の手数料免除を来年3月まで継続。幅広い視点で負担軽減に取り組む</p>	 <p>ちいばす運行支援</p> <p>交通業界の人手不足でちいばすの減便等報告されたが、安定運行のための人材確保支援を要請</p> <p>→ 運転士不足はヒアリング中。必要な支援をすぐ検討</p>	 <p>街の美化対策</p> <p>住宅街など、重点地域を外れるとタバコやごみのポイ捨てが目立つ。過料もひとつの選択肢として対策を要請</p> <p>→ より効果的な方法を検討</p>
 <p>避難所運営をわかりやすく</p> <p>多くの区民は避難所について何も知らない。運営などわかりやすく可視化を</p> <p>→ 防災協議会と図上訓練を行い、一連の流れや運営など可視化して区民に提供</p>	 <p>病児保育の拡充</p> <p>設置条件や賃料の高さ等の課題があるが、需要があり拡充の努力も忘れずに</p> <p>→ 新たな病児保育室開設に向け積極的に整備を進める</p>	 <p>公衆無線LANに様々な機能搭載</p> <p>R7年度に区立公園等に設置予定の公衆無線LANにサイネージやAED等の機能搭載を</p> <p>→ モバイル衛星通信機器、非常用電源、デジタルサイネージ、AED等搭載予定</p>	 <p>投票所入場券なしは本人確認を</p> <p>手ぶら投票は便利だが、なりすましや二重投票を防ぐため本人確認をすべきでは</p> <p>→ 他の自治体の取り組みなどを踏まえ、適正な本人確認方法を調査研究</p>

港区防災ポータルサイトが開設 広報みなとの発行回数変更




災害時だけではなく、公共交通情報、雨量や古川水位など、様々な情報を一元化したポータルサイトが公開されました。

スマホからも見やすくなっています。平常時からみたり、ブックマークをオススメします。

<https://city-minato.my.site.com>




港区防災ポータル



これまで月3回発行していた港区の広報誌が、4月から毎月1日と21日の2回発行に変更されます。

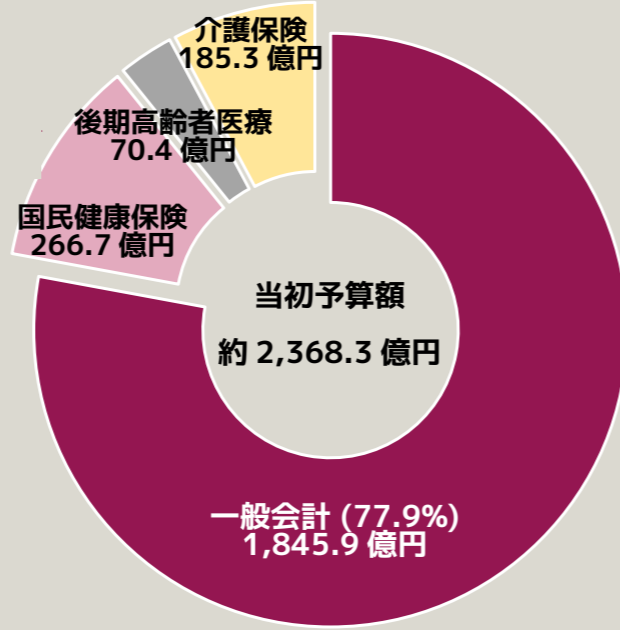
ご自宅にも配送可能です。お申し込みはオンラインで→



広報みなと 配送申込

令和6年度予算特別委員会

港区議会では、議員ひとりあたり60分の時間を持ち、次年度の予算や事業について質疑をします。



	賛成	反対
一般会計 予算	自民党議員団 みなと未来会議 みなと政策会議 公明党議員団 港区れいわ新選組 参政党の会	港区維新・無所属 共産党議員団

補聴器による聞こえ改善

補聴器購入費助成制度利用者約500名の調査結果ができました。補聴器相談医と認定補聴器技能者による補聴器ケアが好評。

R6年度ではこれまで要望していた聴力検査がついに予算化されることになりました。

60、65、70、75歳の難聴を早期発見することで、必要な方に補聴器制度への接続を良くしていきます。

助成額も高く、長く正しく使い続けられる制度とした、補聴器助成制度「港区モデル」です。ご利用ください。

継続利用

93.4%

常時

時々

聞こえ改善

91.3%

とても

時々

学校の建て替え計画は学校選択の影響大

旧校舎か、仮校舎か、それとも新校舎か。老朽化した学校の建て替え計画は可能な限り早い段階で発表し、学校選びの選択肢が必要です。

計画から竣工まで10年はかかることから、仮校舎通学に理解を得た上で入学希望を募ることが最善かもしれません。

児童数激増による教室不足と老朽化に悩む母校、東町小学校の建て替え計画を継続的に要請しています。



御田小学校の仮校舎は旧三光小学校



建て替えには仮校舎が必要
御田小の改築整備後に旧三光小利用がベスト？

みなと芸術センター

R9年11月開館予定のみなと芸術センターの運営管理は、自民党議員団の継続的な取り組みで、特定外郭団体から広く公募に切り替わることに。

多くの事業者に応募をしてもらえよう、工夫を要請。



浜松町2丁目再開発



HPVワクチン キャッチアップ啓発を！



国内接種率

20% 以下？

1997年4月2日～
2008年4月1日

生まれの女性対象

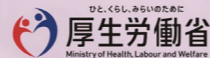
12歳～16歳女性の定期接種を逃した方への公費負担キャッチアップがR7年3月に終了します。多くがかかりつけ医を持たない年齢層であることから、集団接種会場を設けるなど、港区独自の取り組みを提案。

公費による接種は

2024年度末(2025年3月末)まで

接種は合計3回で、完了するまでに約6か月間かかるため、接種を希望する方は、お早めの接種をご検討ください。

このご案内は、既に接種を受けた方にも届くことがあります。接種を受けたかどうかは、母子健康手帳などでご確認ください。



子宮頸がんの原因となるHPV感染を防ぐ予防接種です。集団会場を設けるなど、前向きな検討をする旨の答弁がありました。

麻布通りの駐輪場再設置を

一の橋公園地下機械式駐輪場に収納できない自転車がちらほら。一の橋公園から距離が離れた場所に駐輪も出てきていることから、対応の協議を進めています。

麻布通りは都道であるため、駐輪場一部再設置に向けて継続的な協議を要請しています。



一の橋公園駐輪場
規格外で入らない
自転車の数

100台以上

電子商品券アプリ化



R6年8月販売分
電子商品券から
いよいよアプリ化

子育て応援商品券で多くの世代に知っていただけたことから、2月販売分の商品券事前申し込みは過去最高。約6割の方が電子商品券を選択するまでに。

今後も商店街のための支援を求めています。加盟店募集は常に募集しており、店舗決済手数料ゼロ円の電子商品券をPRしていきます。

【小倉りえこ 予算質疑】

みなと芸術センター 難聴高齢者補聴器購入費助成制度
HPVワクチンキャッチアップ接種 電子商品券アプリ化
商店街支援 麻布通り暫定駐輪場再設置 学校建て替え



港区議会 HP では、全議員の質問が動画配信されています。是非ご覧ください。